

危機管理医学講座

Emergency, Disaster and Crisis Medicine

教 授	奥寺 敬	Hiroshi Okudera
准教授	若杉 雅浩	Masahiro Wakasugi
講 師 (前)	高橋 恵	Megumi Takahashi
助 教	大場 次郎	Jiro Oba
助 教	徳田 秀光	Hidemitsu Tokuda
助 教 (前)	天野 浩司	Koji Amano

◆ 著 書

- 1) 奥寺 敬, 橋本真由美. Basic & Practice 災害看護. 三浦寿実, 太田晴美編. 東京: 学研メディカル秀潤社; 2018 Feb. CNRNE への対応-E 災害とマスキング ; p. 157-60.
- 2) 奥寺 敬, 橋本真由美. 医療従事者と家族のための遷延性意識障害患者の在宅ケアサポートブック. 黒岩俊彦, 加藤庸子監修, 日本意識障害学会編. 大阪: メディカ出版; 2018 Apr. 急性期意識障害の原因と治療 (低酸素脳症) ; p. 35-7.
- 3) 若杉雅浩, 奥寺 敬. 救急・集中治療 最新ガイドライン 2018-'19. 岡元和文編. 東京: 総合医学社; 2018 Feb. I, 緊急処置・蘇生・手技, 4, 自動体外式除細動器 (AED), 除細動, カルディオバージョンの指針 ; p. 11-2.
- 4) 若杉雅浩, 安心院康彦. ISLS ガイドブック 2018. 「ISLS ガイドブック 2018」編集委員会編. 東京: へるす出版; 2018 May. III, ISLS コースの設定とアルゴリズム ; p. 21-6.

◆ 原 著

- 1) Sakamoto M*, Okudera H, Wakasugi M. Newly designed immediate scalp electrode for emergency electroencephalography. J Reg Emerges Disast Med Res. 2017; 16: 11-3. (2017 年未掲載分)
- 2) Hifumi T, Kondo Y, Shimazaki J, Oda Y, Shiraishi S, Wakasugi M, Kanda J, Moriya T, Yagi M, Ono M, Kawahara T, Tonouchi M, Yokota H, Miyake Y, Shimizu K. Prognostic significance of disseminated intravascular coagulation in patients with heat stroke in a nationwide registry. J Crit Care. 2018 Apr; 44: 306-11. DOI: 10.1016/j.jcrc.2017.12.003.
- 3) Yamamoto T, Fujita M, Oda Y, Todani M, Hifumi T, Kondo Y, Shimazaki J, Shiraishi S, Hayashida K, Yokobori S, Takauji S, Wakasugi M, Nakamura S, Kanda J, Yagi M, Moriya T, Kawahara T, Tonouchi M, Yokota H, Miyake Y, Shimizu K, Tsuruta R. Evaluation of a Novel Classification of Heat-Related Illnesses: A Multicentre Observational Study (Heat Stroke STUDY 2012). Int J Environ Res Public Health. 2018 Sep; 15(9): 1962. DOI: 10.3390/ijerph15091962.
- 4) 奥寺 敬. 急性中毒温故知新 過去の中毒事案を振り返る (第 2 回) 松本サリン事件と NBC テロその他大量殺傷型テロ対処現地関係機関連携モデル 2016. 中毒研究. 2018 ; 31(1) : 51-6.
- 5) 小倉憲一, 山川祐子, 大鋸立邦, 菊川哲英, 若杉雅浩, 廣田幸次郎, 大田祥子. 富山県ドクターヘリ導入後の医療経済効果. 日本航空医療学会雑誌. 2018 ; 19(1) : 18-25.
- 6) 高橋千晶, 奥寺 敬. 意識レベルの指標・基準. 救急医学. 2018 ; 42(2) : 172-9.
- 7) 奥寺 敬, 若杉雅浩. ETS Emargo Train System 日本災害医療研修指導者研修会. 救急医学. 2018 ; 42(4) : 400-1.
- 8) 奥寺 敬. ICMM Immediate Care on Marine Medicine 海洋医療即時対応コース. 救急医学. 2018 ; 42(4) : 408-9.
- 9) 奥寺 敬. ISLS Immediate Stroke Life Support 脳卒中初期診療コース. 救急医学. 2018 ; 42(4) : 412-3.
- 10) 奥寺 敬. JTAS Japan Triage and Acuity System 緊急度判定支援システム. 救急医学. 2018 ; 42(4) : 438-9.
- 11) 奥寺 敬. NRST-WS Neuroresuscitation Related Simulation Trainings Workshop 神経蘇生指導者養成ワークショップ. 救急医学. 2018 ; 42(4) : 450-1.
- 12) 奥寺 敬, 浅香えみ子, 安心院康彦, 池田尚人, 石原 哲, 川原千香子, 奈良唯唯子, 橋本真由美, 山本由加里, 若杉雅浩. 潜水医学の基礎知識. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌. 2018 ; 15(Supple.) : 1-22.
- 13) 奥寺 敬, 浅香えみ子, 安心院康彦, 池田尚人, 石原 哲, 川原千香子, 奈良唯唯子, 橋本真由美, 山本由加里, 若杉雅浩. 潜水と救急疾患. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌. 2018 ; 15(Supple.) : 23-45.
- 14) 奥寺 敬, 浅香えみ子, 安心院康彦, 池田尚人, 石原 哲, 川原千香子, 奈良唯唯子, 橋本真由美, 山本由加里, 若杉雅浩. 潜水適性に関する問題. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌. 2018 ; 15(Supple.) : 47-73.
- 15) 奥寺 敬, 浅香えみ子, 安心院康彦, 池田尚人, 石原 哲, 川原千香子, 奈良唯唯子, 橋本真由美, 山本由加里, 若

杉雅浩. 海洋咬刺症. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌. 2018 ; 15(Supple.) : 75-136.

- 16) 奥寺 敬, 浅香えみ子, 安心院康彦, 池田尚人, 石原 哲, 川原千香子, 奈良唯唯子, 橋本真由美, 山本由加里, 若杉雅浩. 海洋細菌と創部感染. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌. 2018 ; 15(Supple.) : 137-55.
- 17) 奥寺 敬, 浅香えみ子, 安心院康彦, 池田尚人, 石原 哲, 川原千香子, 奈良唯唯子, 橋本真由美, 山本由加里, 若杉雅浩. BLS と AED. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌. 2018 ; 15(Supple.) : 157-67.
- 18) 坂元美重*, 奥寺 敬, 若杉雅浩. 救急現場における脳波検査の現状と問題点についての調査. 脳死・脳蘇生. 2018 ; 30(2) : 57-60.

◆ 学会報告

- 1) Wakasugi M, Okudera H, Sakamoto M. Current activity of Emergo Train System in Japan. International congress of Emergo Train System; 2018 Apr 5; Groningen.
- 2) Okudera H, Hashimoto M, Wakasugi M, Nagashima H, Sakamoto M. Educational Concept of Non-technical Skill in Neurosurgery. The 20th Academia Eurasian Neurochirurgica; 2018 Jun 7; Karuizawa.
- 3) Okudera H, Wakasugi M, Nogami E, Nagashima H. Comparison of Functional Resonance Analysis Method with Root Cause Analysis in Published Data by Japan Council for Quality Health Care. 7th World Congress of Clinical Safety; 2018 Sep 7; Bern.
- 4) Sakata K*, Okudera H, Wakasugi M, Nakai K. Safety management on Japan Helicopter Emergency Medical Service using flight risk assessment checklist. 7th World Congress of Clinical Safety; 2018 Sep 8; Bern.
- 5) Sakamoto M*, Okudera H, Wakasugi M, Nagashima H, Amano K, Oba J. Improvement of Patient Safety by Early Examination using an Exclusively Developed Portable Electroencephalogram Monitoring Head Set. 7th World Congress of Clinical Safety; 2018 Sep 8; Bern.
- 6) Wakasugi M, Matsui K, Hatano T, Okudera H. Complications Associated with the Use of Laryngeal Tube Suction during Pre-hospital Cardiopulmonary Resuscitation. 7th World Congress of Clinical Safety; 2018 Sep 8; Bern.
- 7) Wakasugi M. Lessons Learned – Community Response for Disaster Events. (Gaps Between Training and Actual Response). Center for Disaster Relief, Training, and Research 3rd Annual Symposium; 2018 Sep 13; Seoul.
- 8) Okudera H, Hashimoto M, Ikeda H, Nara I, Wakasugi M, Sakamoto M, Nagashima H. Educational Concept of Non-technical Skill in Neurosurgery. WFNS Foundation ACNS Myanmar Seminar; 2018 Sep 22; Yangon.
- 9) Okudera H. Olympic Medicine-1996 Atlanta Summer and 1998 Winter. 2nd International Marathon Safety Summit; 2018 Oct 21; Toyama.
- 10) 奥寺 敬, 岩瀬正顕, 池田尚人, 下林孝好, 至田洋一, 高橋 恵, 山田実貴人, 荒木朋浩, 佐久間潤, 藤田浩二, 水谷敦史, 水村幸之助, 安田 貢. PNLS の概要と脳神経外科研修 (ワークショップ). 第 23 回日本脳神経外科救急学会 ; 2018 Feb 1 ; 奈良.
- 11) 奥寺 敬, 岩瀬正顕, 池田尚人, 平山晃康, 橋本真由美, 若杉雅浩, 坂元美重. PNLS (脳神経外科救急基礎) の概要ー神経蘇生研修群における位置付け (ハンズオンセミナー). 第 38 回日本脳神経外科コンgres ; 2018 May 17 ; 大阪.
- 12) 奥寺 敬, 木澤晃代. JTAS2017 改訂に伴うコース運営の方針について (ワークショップ). 第 21 回日本臨床救急医学会 ; 2018 Jun 1 ; 名古屋.
- 13) 奥寺 敬, 若杉雅浩, 池田尚人, 安心院康彦, 石原 哲, 浅香えみ子, 川原千香子, 橋本真由美, 奈良唯唯子, 山本由加里. ICM (海洋医療初期対応) コースの構造 (研修ワークショップ). 第 15 回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会 ; 2018 Jun 15 ; 東京.
- 14) 奥寺 敬, 若杉雅浩, 池田尚人, 安心院康彦, 石原 哲, 橋本真由美. 海洋医療初期対応 (Immediate Care of Marine Medicine) コースについて (シンポジウム). 第 15 回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会 ; 2018 Jun 16 ; 東京.
- 15) 若杉雅浩, 奥寺 敬. 第 2 種高気圧酸素療法がない地域での減圧症治療はどうあるべきか? (シンポジウム). 第 15 回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会 ; 2018 Jun 16 ; 東京.
- 16) 若杉雅浩, 波多野智哉, 天野浩司, 奥寺 敬. シンポジウム潜水事故のメディカルコントロール: 第 2 種高気圧酸素療法装置がない地域での減圧症治療はどうあるべきか?. 第 15 回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会 ; 2018 Jun 16 ; 東京.
- 17) 奥寺 敬. クリティカルケア領域に求められる医療安全の考え方 (特別講演). 第 14 回日本クリティカルケア看護学会学術集会 ; 2018 Jun 30 ; 東京.

- 18) 奥寺 敬, 若杉雅浩, 池田尚人, 安心院康彦, 本多 満, 三宅康史, 若杉雅浩, 奈良唯唯子, 橋本真由美. Hot Topics 1 ISLS2018 改訂内容について. 第 32 回日本神経救急学会; 2018 Jun 30; 相模原.
- 19) 奥寺 敬, 池田尚人, 安心院康彦, 本多 満, 三宅康史, 若杉雅浩, 奈良唯唯子, 橋本真由美. ISLS2018 改訂版講習. 第 32 回日本神経救急学会; 2018 Jun 30; 相模原.
- 20) 奥寺 敬, 岩瀬正顕, 池田尚人, 荒木朋浩, 山田実貴人, 山田哲久, 豊田 泉, 高橋 恵, 伊井みず穂, 橋本真由美, 若杉雅浩, 坂元美重. PNLS (脳神経外科救急基礎) 研修の概要-神経蘇生研修群における位置付け (ハンズオンセミナー). 第 21 回日本臨床脳神経外科学会; 2018 Jul 15; 金沢.
- 21) 奥寺 敬, 岩瀬正顕, 池田尚人, 荒木朋浩, 山田実貴人, 藤田浩二, 平山晃康, 高橋 恵, 安心院康彦, 伊井みず穂, 橋本真由美, 若杉雅浩, 坂元美重. PNLS (脳神経外科救急基礎) の神経蘇生研修群における位置付け (ハンズオンセミナー). 第 27 回日本意識障害学会; 2018 Jul 20; 豊中.
- 22) 奥寺 敬. Emergency Coma Scale の考え方-意識障害の評価の最新の動向 (特別企画). 第 27 回日本意識障害学会; 2018 Jul 20; 豊中.
- 23) 伊井みず穂, 奥寺 敬, 若杉雅浩, 徳田秀光, 安田智美. 脳 ICLS コースの受講前後の受講者意識調査の検討. 富山救急医療学会第 36 回学術集会; 2018 Sep 1; 富山.
- 24) 若杉雅浩, 奥寺 敬, 池田尚人, 安心院康彦, 石原 哲, 浅香えみ子, 川原千香子, 橋本真由美, 奈良唯唯子, 山本由加里. 海洋医療初期対応 (ICMM) コースについて. 富山救急医療学会第 36 回学術集会; 2018 Sep 1; 富山.
- 25) 奥寺 敬. 最近の富山県の救急に関する話題の解説-事態対処医療など. 富山救急医療学会第 36 回学術集会; 2018 Sep 1; 富山.
- 26) 伊井みず穂, 奥寺 敬, 若杉雅浩, 徳田秀光, 安田智美. 初期臨床研修医における ICLS コース受講前後意識調査. 第 4 回日本救護救急学会; 2018 Oct 20; 富山.
- 27) 橋本真由美, 奥寺 敬, 若杉雅浩, 池田尚人, 安心院康彦, 石原 哲, 浅香えみ子, 川原千香子, 奈良唯唯子, 山本由加里. マリンスポーツの救護救急のための海洋医療初期対応 (ICMM) コース, 開発について. 第 4 回日本救護救急学会; 2018 Oct 20; 富山.
- 28) 池田尚人, 奥寺 敬, 若杉雅浩, 安心院康彦, 石原 哲. 第 1 回海洋医療即時対応コースの開催経験. 第 4 回日本救護救急学会; 2018 Oct 20; 富山.
- 29) 伊藤綾華, 奥寺 敬. 富山大学医学部学生による救護法学習-救急医療勉強会の活動について. 第 4 回日本救護救急学会; 2018 Oct 20; 富山.
- 30) 奈良唯唯子*, 奥寺 敬, 若杉雅浩. 夏季オリンピック競技大会における救護スタッフの資格要件. 第 4 回日本救護救急学会; 2018 Oct 20; 富山.
- 31) 奥寺 敬. アトランタ 1996 視察・長野 1998 医療救護ディレクターの経験より-オリンピック医療の真実 (会長講演). 第 4 回日本救護救急学会; 2018 Oct 20; 富山.
- 32) 奥寺 敬, 若杉雅浩. 社会における緊急度の概念の共有と Society 5.0. 第 46 回日本救急医学会総会・学術集会; 2018 Nov 20; 横浜.
- 33) 奥寺 敬, 若杉雅浩. 社会における緊急度の概念の共有と Society 5.0 (シンポジウム). 第 46 回日本救急医学会総会・学術集会; 2018 Nov 20; 横浜.
- 34) 波多野智哉, 若杉雅浩, 天野浩司, 奥寺 敬. 脳空気塞栓症に対し高圧酸素療法を行った 1 例. 第 46 回日本救急医学会総会・学術集会; 2018 Nov 20; 横浜.
- 35) 若杉雅浩, 松井恒太郎, 小倉憲一, 波多野智哉, 奥寺 敬. 通信指令・救急隊・救急医, 三位一体でのシミュレーショントレーニング (パネルディスカッション). 第 46 回日本救急医学会総会・学術集会; 2018 Nov 20; 横浜.
- 36) 奥寺 敬. 東京オリンピック・パラリンピックに向けたテロ対応-神経ガスによるテロリズムの最新の動向 サリンからノビチョクへ. 第 80 回日本臨床外科学会総会; 2018 Nov 22; 東京.
- 37) 奥寺 敬. 脳卒中撲滅を目指して. ストップ! 脳卒中プロジェクト 秋田県エリアセミナー; 2018 Nov 25; 秋田.
- 38) 伊井みず穂, 奥寺 敬, 若杉雅浩, 徳田秀光, 安田智美. ICLS コースの受講前後の意識調査の検討と人材育成. 第 21 回日本救急医学会中部地方会; 2018 Dec 8; 津.

◆ その他

- 1) 奥寺 敬. ACEC コース. 日本臨床救急医学会 JSEM newsletters. 2017; 5: 8-9. (2017 年末掲載分)
- 2) 奥寺 敬, 奈良かな子. 緊急度判定支援システム JTAS2017 の基本. 秋田県第 5 回 JTAS プロバイダーコース; 2018 Jan 20; 秋田.

- 3) 奥寺 敬. JTAS セミナー2017-JTAS2017 の主な変更点. 日本救急看護学会トリアージ委員会第 4 回ブラッシュアップセミナー; 2018 Feb 3; 東京.
- 4) 奥寺 敬, 木澤晃代. JTAS2017 の研修概要について. 東京都第 33 回/東京改訂第 2 回 JTAS プロバイダーコース; 2018 Feb 4; 東京.
- 5) 奥寺 敬, 多賀真佐美. 院内トリアージと JTAS2017. 岡山県第 8 回/岡山県改定第 1 回 JTAS プロバイダーコース; 2018 Feb 17; 岡山.
- 6) 奥寺 敬, 奈良唯唯子. JTAS の救急外来への導入と院内トリアージ. 神奈川県第 14 回/神奈川県改訂第 1 回 JTAS プロバイダーコース; 2018 Mar 3; 川崎.
- 7) 奥寺 敬. 心肺蘇生研修 ICLS と国際ガイドライン. 第 88 回 ICLS 研修会; 2018 Mar 4; 富山.
- 8) 奥寺 敬, 若杉雅浩. 初期臨床研修における ICLS 研修の位置付け. 平成 30 年度富山県初期臨床研修医心肺蘇生研修会; 2018 Apr 11; 富山.
- 9) 奥寺 敬. 心肺蘇生研修 ICLS の基礎知識. 第 89 回 ICLS 研修会; 2018 May 12; 富山.
- 10) 奥寺 敬. ICLS ワークショップにおける指導. 第 11 回 ICLS 指導者養成研修会; 2018 May 12; 富山.
- 11) 奥寺 敬. 松本サリン 解明は... 信濃毎日新聞 (朝刊). 2018 Jul 7: 39.
- 12) 奥寺 敬. 心肺蘇生研修 ICLS と国際ガイドライン. 第 90 回 ICLS 研修会; 2018 Jul 8; 富山.
- 13) 奥寺 敬. JTAS の救急外来への導入と院内トリアージ. 富山県改訂第 1 回 JTAS プロバイダーコース; 2018 Jul 8; 富山.
- 14) 奥寺 敬, 橋本真由美, 山本由加里. ICMM (海洋医療初期対応) コース. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会第 2 回 ICMM (海洋救急医療入門) コース; 2018 Jul 8; 富山.
- 15) 奥寺 敬. 特報とやま 教え子と知人奪った毒. 北陸中日新聞 (朝刊). 2018 Jul 16: 1.
- 16) 奥寺 敬. 特報とやま 世紀末 富山の平均気温+5℃!?. 北陸中日新聞 (朝刊). 2018 Jul 22: 1.
- 17) 奥寺 敬. 日本の救急災害医学の最近の話題. 上越総合病院救急医療講演会; 2018 Jul 27; 上越.
- 18) 奥寺 敬, 山崎早苗, 奈良唯唯子. JTAS の救急外来への導入と院内トリアージ. 新潟県改訂第 1 回 JTAS プロバイダーコース; 2018 Jul 28; 上越.
- 19) 徳田秀光. 一般演題Ⅱ 座長. 富山救急医療学会第 36 回学術集会; 2018 Sep 1; 富山.
- 20) 奥寺 敬, 伊井みず穂, 奈良唯唯子. 院内トリアージと JTAS2017. 長野県改訂第 1 回 JTAS プロバイダーコース; 2018 Nov 11; 伊那.
- 21) 奥寺 敬. 我が国の救急医療の課題は Society5.0 で解決するのか? 化学テロの実像-自験例をもとに. 秋田県医師会第 1 回テロ対応研修会; 2018 Nov 24; 秋田.
- 22) 奥寺 敬, 若杉雅浩, 坂元美重, 橋本真由美, 奈良唯唯子. ENLS Emergency Neurological Life Support と神経蘇生シミュレーション研修の位置付け. 第 2 回秋田 ENLS; 2018 Nov 25; 秋田.
- 23) 奥寺 敬, 若杉雅浩. Society 5.0 における医療・教育. 第 2 回秋田 ENLS; 2018 Nov 25; 秋田.
- 24) 奥寺 敬. 心肺蘇生研修 ICLS と国際ガイドライン. 第 92 回 ICLS 研修会; 2018 Dec 9; 富山.
- 25) 奥寺 敬. 神経蘇生研修指導者ガイドブックと指導者養成ワークショップ (特別講演). ISLS Metropolitan 2018; 2018 Dec 15; 三鷹.
- 26) 奥寺 敬. ISLS2018 研修の方向性. ISLS Metropolitan 2018; 2018 Dec 15; 三鷹.